

大型客船『にっぽん丸』が7月に寄港



3月26日にリニューアルされた大型客船『にっぽん丸』（商船三井客船株式会社）が、7月29日に石巻港大手埠頭に入港します！『にっぽん丸』は、総トン数21,903トン、全長166.6m、乗客定員532名の豪華な客船です。

歴史を振り返れば、石巻は港から発展してきた街です。港を活性化することは石巻全体を活性化させることにもつながるわけで、今回の『にっぽん丸』の入港は、石巻のイメージアップや観光振興のみならず、多くの面で期待できるのではないかと考えられます。そのためにも、いらっしゃるお客様には「また石巻に行きたい！」とだけ思っただけのイベントやおもてなしが必要不可欠で、現在、各関係機関が連携をとって歓迎イベント等の準備をすすめているところです。

入港当日は、港湾感謝祭と同様に、大手1号、2号岸壁付近に仮設フェンスを設置して、制限区域の解除を行う予定です。荷役等にご迷惑をおかけしますが、上記のことを鑑み、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。また、『にっぽん丸』入港をみんなで盛り上げてまいりましょう！

なお、「石巻市・東松島市・女川町・市町民クルーズ」との名称で、石巻―釜石―石巻のクルーズを7月29日から30日に実施する予定もあるそうです。この機会に1泊2日の優雅な船旅を楽しませてはいかがでしょうか？

問合せ先：JTB東北石巻支店 電話23-1345



スマイルサポーター5団体認定

平成22年1月20日に遠藤興業株式会社様，株式会社齋武商店様及び株式会社丸本組様に，また，3月16日には，南光運輸株式会社様及び株式会社宝栄建設様にスマイルサポーター認定証を交付いたしました。当事務所管内におけるスマイルサポーターは，今回の認定で8団体となりました。スマイルサポーターの募集は随時行っておりますので，興味のある方はお気軽に石巻港湾事務所総務班（電話：0225-95-6271）までお問い合わせください。



「第4号 遠藤興業株式会社」



「認定第5号 株式会社齋武商店」



「認定第6号 株式会社丸本組」



「認定第7号 南光運輸株式会社」



「認定第8号 株式会社宝栄建設」

スマイルサポーターの活動に対しては、[みやぎスマイルポート・プログラム](#)に基づき、県は傷害保険への加入、団体名等を記載した表示板の設置を行います。また、対象施設が存する市町からは、ゴミ袋の提供やゴミ回収（一部を除く）の協力をいただいております。

■スマイルサポーター一覧■（H22.3.16 現在）

番号	サポーター名	活動場所	活動内容	認定年月日
1	津田海運株式会社	石巻港・金華山港	清掃・巡視	H21. 1.15
2	ニツ山建設株式会社	石巻港	清掃	H21. 1.15
3	一般社団法人おしかパブリックサービス	金華山港	清掃・除雪	H21. 2.24
4	遠藤興業株式会社	石巻港	清掃	H21.12.10
5	株式会社齋武商店	石巻港	清掃	H21.12.10
6	株式会社丸本組	女川港	清掃	H21.12.28
7	南光運輸株式会社	石巻港	清掃	H22. 3. 1
8	株式会社宝栄建設	石巻港	清掃	H22. 3. 2



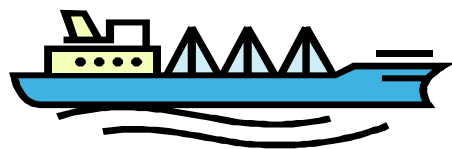
「認定第1号 津田海運株式会社」



「認定第2号 ニツ山建設株式会社」



「認定第3号 一般社団法人おしかパブリックサービス」

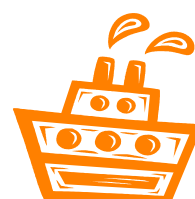


平成21年入港船舶・貨物量(内港地区除く, 速報値)

入港船舶

[単位:隻, トン]

年 別	合 計		外 航 船		内 航 船	
	隻 数	総トン ^{※1} 数	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数
平成21年	1,629	4,034,269	310	2,977,786	1,319	1,056,483
平成20年	1,822	4,437,129	404	3,532,384	1,418	904,745
前年比(%)	89.41%	90.92%	76.73%	84.30%	93.02%	116.77%



輸出入・移出入貨物量

[単位:フレート・トン^{※2}]

年 別	合 計	外 国 貿 易		内 国 貿 易		輸 移 出	輸 移 入
		輸 出	輸 入	移 出	移 入		
平成21年	3,660,295	116,192	2,394,404	154,449	995,250	270,641	3,389,654
平成20年	4,385,238	165,856	2,881,271	177,062	1,161,049	342,918	4,042,320
前年比(%)	83.47%	70.06%	83.10%	87.23%	85.72%	78.92%	83.85%

※₁…【総トン】船体で囲まれた場所の全部の容積をトンで表したもの。

※₂…【フレート・トン】容積または重量のいずれか大きい方を貨物数量に換算したもの。
容積なら 1.133m³, 重量なら 1,000kg をもって1トンとする。

【平成21年石巻港湾統計に関する解説】

平成21年は、平成20年と比較して約73万フレート・トンの取扱貨物量が減少し、2年連続での大幅な減少結果となった(平成20年は平成19年から約50万フレート・トンの減少)。

取扱貨物量が年間400万フレート・トンを割り込むのは、昭和58年以来で約25年ぶりとなる。また、年間で73万フレート・トンもの貨物取扱量が減少するのは、統計記録(昭和40年～)の中では初めてである。

品種別では、主に穀物類、金属くず、木製品が前年比で増加したものの、大多数の品種で減少した。特に完成自動車(中古車)は、対前年比で91パーセント減少(約10万フレート・トンの減少)した。

津波に伴う交通規制について

平成22年2月28日に、チリ中部沿岸を震源とする地震により津波が発生し、宮城県にも大津波警報が発令されました。

石巻港湾事務所では、津波への事前対応の一つとして関係機関と連携し、臨港道路の交通規制を行いました。当日、交通規制により迂回していただいた方には大変ご迷惑をおかけしましたが、石巻港における津波の影響は岸壁を少し越える程度で、臨港道路までは到達しませんでした。

今後、今回よりも大きな津波が押し寄せてくることは十二分に考えられますし、今回のように臨港道路の交通規制を行うことがありますので、その際は、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

〈交通規制によるバリエーション〉



ポロ

交通規制の際は御迷惑をおかけしました。今後も、災害発生時等、交通規制の際は御協力よろしくお願いいたします。

石巻港雲雀野中央埠頭 荷さばき地舗装改良工事

地盤の沈下に伴い、降雨時に広大な水たまりが生じていた雲雀野中央埠頭荷さばき地ですが、平成20年度より舗装の嵩上げ工事を順次実施しております。平成22年度も引き続き施工予定ですので、利用者の方々には御迷惑をおかけしますが、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。



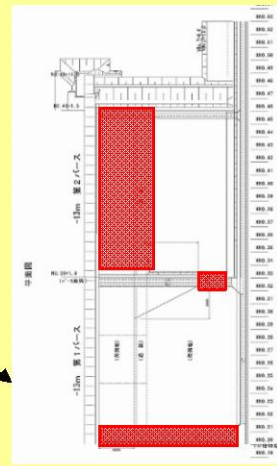
冠水状況



施工状況



位置図



石巻港内港地区浮棧橋設置工事

石巻市門脇町地区にある離島航路フェリー発着岸壁については、老朽化が著しいためフェリー乗降時に段差に足を取られるなど危険な状態にあり、地域から安全な乗降の確保を強く要望されておりました。

県ではこの要望を受け、平成19年より「新たなフェリー発着岸壁の整備」に着手しており、平成22年8月末の完成を目標に事業を進めております。

まもなく事業完了となりますので工事に対する皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

<工事施工箇所>



<工事施工状況>



浮棧橋仮係留状況



浮棧橋設置箇所整備状況

